

うちがく通信 🛛 🕽 з

令和元年 7月字智小学校

☆夏休みにしかできない経験とともに一学期の復習を

夏休みには楽しいことがたくさんありますが、この一ヶ月以上の間、まったく学習をしないのと、自分で計画的に学習を積み重ねるのでは大きな差ができます。1学期に学習したことの復習を中心に、できたことはより深く理解し、分からなかったところは確実に定着させられるように子どもたちへの声かけをお願いします。2学期のスタートをスムーズに切ることができますように規則正しい生活習慣の維持とともに、家庭学習へのご協力もよろしくお願いします。

うち学をするときの3つのポイント ~児童のみなさんへ~

うち学をするときの一番の首々は、自分ができなかったことや苦手だったことをできるようにすることです。まずは次の3つのポイントを意識して、1学期やこれまでの学年でできなかったことをできるようにしましょう。そして、苦手なことができるようになった後は、学習したことで特に興味をもったことをより深く調べたり、次に学習するところの学習をしたりしましょう。

①日付を書こう! (はじめと終わりの時間も書こう。)

日付を書くことで、いつ、どれだけ学習したのかを振り競ることができます。また、時間を書くことで、実質して学習しようという意識がもてたり、時間をかけて最高のうち学ノートができたという達成態がもてたりします。(ダラダラは×)

②めあてと振り返りを書こう!

その日のうち学で、行ができるようになればよいのかという「めあて」と、本当にそれができるようになったのかという振り遊りを書くようにしましょう。

③自分で丸付けをしよう!

特に漢字の復習や算数の復習では、ドリルを使うことが多くなると憩います。ドリルを使った学習では、首分で気付けをして、間違えた問題は、なぜ間違えたかを考えて残しておくと、炎やるときには間違えないように意識することができます。

☆第一回うちっ子集会開催!

7月11日(木)にうちっ子集会をしました。今回の目的は、異学年のグループで文を完成させていく活動を通して、言葉のおもしろさに気づき、文章の構造について考えるということでした。具体的な内容は「言葉のリレー」ということで、文を作るときに必要となる基本的な要素の「だれが」「いつ」「どこで」「だれと」「OOをした」の言葉を子どもたちが考えてつなげていくという活動でした。次々と発表される思いがけない文に、1年生から6年生までどの子どもたちも楽しく学習することができました。

夏休みには日記や自由研究等、文を書く機会も多くなります。ぜひ集会のお話を聞いていただき、文を書くときの参考にしていただければと思います。









